

No.1820

第1821回例会

2018年9月7日(金) 12:30~13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”

会食 (中華・\$100万ミール)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介。

* 9月2日に開催されたクラブ米山委員長会議に出席の森本和夫会員、お疲れ様でした。

* 皆様の住んでいるところに“サル”が頻繁に出てくることはないでしょうか。私の実家の村ではしょっちゅう畑の作物や果物を食べてはのんびりと過ごしています。

3~4年前までは追いかっこをしていたのですが、最近はサルが慣れて、それと併せて少々凶暴になっているので、今は共存の感じとしています。“サル”は大抵群れで行動し、勝ち負けをはっきりさせます。そして、群れのルールさえ守ればあとは気にしません。

今世の中はスマホが普及して、ある意味“サル化”しているという学者の人がいます。目の前の人と共感し合うことが面倒になって、形式的なルールのみが前面に出てきていることからだそうです。

しかし“ボスサル”は群れの面倒を見て体を張って守りますので、ある意味人間より上かもしれません。

* 9月は基本教育と識字率向上・ロータリーの友月間です。

* 9月の結婚祝いを差し上げます。

瀧本浩志 平井義一 牧浦康寛 森 雅道
森下哲也 山根宗信 山田光成の各会員

幹事報告

* 例会終了後、定例理事会を開催します。

委員会報告

* 親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

* 雑誌委員会 * 社会奉仕委員会

* ロータリーカードについて

卓話「タイ山岳民族エイズ遺児の希望の家」

希望の家を支える会 上野 和生 氏

先週(第1820回例会)の記録

2018年8月31日(金) 12:30~13:30

東京RC創立&日本のロータリー創立100周年を記念して、国内全34地区に記念ゴング(鐘)が贈られました。本日は、その鐘をお持ちいただいたので、それを使用して会長に点鐘していただきます。

会長会務

* 本日はガバナー公式訪問です。末長範彦ガバナー様、城口 隆様、ようこそおいでいただきました。本日はよろしくようお願い申し上げます。ガバナーよりバリー・ラシンRI会長からのバナーを贈呈していただきました。

* 第2回米山功労者となられた岡本会員に、感謝状が届いておりますので、お渡しします。

* 少々かたい話となりますが、所得税法上と社会保険法上の扶養ということについてお話しいたします。今年1月より所得税法上の配偶者控除を受けられる年収が、103万円より150万円へと引き上げられました。これに伴い、特にサラリーマンの配偶者は社会保険に加入して働くのか、パートのままで働くのかの難しい選択を迫られることになりそうです。老後の年金等との絡みもありますので、40代、50代の方は今後のライフプランを慎重に考えていくことが必要になるのでしょうか。



幹事報告

* 9月のロータリーレートのご案内。

\$1=112円

* 例会休会のお知らせ。

鳥取 9月20日(木) 定款による

鳥取北 9月25日(火) 定款による

いずれもビジターの受付はありません。

*鳥取大学より広報誌。回覧します。

出席率

8月31日 会員54名 欠席11名 79.25%

8月10日 メーキャップ 2名 86.79%

メーキャップ会員

8月27日 平野敏和 山下竜一 加藤一吉
米村年博 山根宗信 吉田 博 山下朋宏
上野賢治の各会員 鳥取中央RCへ

スマイル

*末長範彦ガバナー／公式訪問に際して。

*木原一志会員／①末長ガバナー様、城口随行員様、ようこそ西ロータリークラブへお越しいただきました。本日の公式訪問ではお世話になります。

②皆勤表彰。

*油谷博文会員／①末長ガバナー様、城口随行幹事様、本日はありがとうございます。よろしくお願ひ致します。②皆勤表彰。

*坂本 直会員／末長ガバナー、城口随行員様、本日はお出で頂き、ありがとうございます。

*森下哲也会員/末長ガバナー、本日は有難うございます。

*金田卓也会員／末長ガバナー、城口随行員様、本日はようこそおいでいただきました。ありがとうございます。

*麻木宏栄会員／昨日IDM第2班の皆様、ご苦労様でした。山下竜一会員、大野会員、お世話になりました。

合計 25,000円

末長範彦ガバナー公式訪問

ただ今ご紹介いただきました今年度、第2690地区ガバナーを務めさせて頂きます岡山ロータリークラブ所属の末長範彦でございます。どうぞ宜しくお願い致します。



この例会の前1時間ほど木原会長様、油谷副会長様、坂本幹事様と懇談させていただきました。鳥取西ロータリークラブ、間もなく40周年を迎えようということで、この間素晴らしい活動をされていられていること大変感心しております。それぞれの周年事業において立派なことをされており、この40年には地域に貢献できることがおこなわれるのではないかと思います。

さて、先進国もこの日本も会員がピークからどんどん減っていき、これから盛り返していかなければならなくなっております。ただ、西ロータリークラブさんは盛り返しの兆しがかかり見えており、会員の平均年齢が60歳を切っていること

が一つの目安になっております。この10年間の入退会のバランスが上向きになっております。その中今年度、会員純増3名をたてられています。私の役目というのは、今年度RI会長のテーマ、そしてRIがどのような方向に進んでいくのかを皆様方と共通認識を持つということが私の役目です。

それではRI会長に映像で登場していただきたいと思います。“私たちに与えられた責任は可能な限り効果的かつ効率的に奉仕することによって、情報の特別性と説明責任を重んじながら意義があり持続可能な方法で、できるだけ多くの人により良い変化をもたらしながら先人たちの活動の上に築き、将来の為に堅固な土台を築くことです。”というスピーチから始まりました。

バリー・ラシン会長のテーマ「BE THE INSPIRATION」は難解な言葉で大変わかりにくいテーマであります。一つのイメージを持ってもらいたいと思います。そして前年度会長と同じく“持続可能性”という言葉を何度も言われ、これがロータリーのこれからの一つの方向性だと思います。

RI会長はポリオ撲滅を最後までやる、ポリオ撲滅で一つの疾病が無くなり、そしてロータリーの新しい章の始まりだと言われています。新しい章で奉仕における持続性が私たちのあらゆる活動の前面と中央に位置づけられること。これがロータリーの合言葉になりました。

そして時代の変化に対応していかなければならない、時代の変化に備えをしていかなければならない、持続可能性のあるクラブにならないといけないということです。

私は重要目標の一つとして純増最低1人の会員増強を地道にしていこうと考えており、急に会員を増やすとその後の持続性が無いようになると思います。

次に財団のお金を使い、ロータリー賞へのチャレンジ、そして第2690地区は地区補助金プロジェクト予算の半分くらいしか利用されていません。ルールが難しくタイミングがありますが、ぜひよろしくお願ひします。

随行幹事 城口 隆氏

10月21日(日)開催の地区大会の案内をさせていただきます。今年の地区大会はコンパクトでスマートな心に残るものとしてチャレンジ致しております。多数のご登録とご参加を宜しくお願ひ致します。

次週例会予定

2018年9月14日(金)第1822回例会
クラブフォーラム「IDMの総括」

(編集者 竹内 一昭)